



庄・蔵本遺跡(青藍会館地点)の弥生時代石棺墓



平成28年度

徳島大学
埋蔵文化財調査室
ミニ展示

墓が語る 過去の 社会と文化

遺跡から発見される墓には、埋葬された人の生前の身分や出自、職業などの様々な情報が込められています。今回は、庄・蔵本遺跡と常三島遺跡の弥生時代、江戸時代の墓、徳島県内の古墳出土の人骨から分かった過去の社会と文化の様子を、皆さまにお届けします。



徳島市鶴島山古墳群出土の人骨

[展示期間]

2016年 9月7日(水) ▶ 11月30日(水)

埋蔵文化財調査室教員による展示解説

9月8日(木)、10月6日(木)、11月10日(木)の13時30分~14時30分

[会場]

徳島大学附属図書館本館 3F 資料展示室

〒770-8507 徳島県徳島市南常三島町2-1

月~金 8:30-22:00 / 土・日・祝日 10:00-17:00開館

(9月は月~金8:30-17:00、土10:00-17:00開館、日・祝日休館)

*開館時間が変更されることがありますので、図書館ホームページでご確認ください。

[お問い合わせ先]

徳島大学埋蔵文化財調査室

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2-50-1

TEL&FAX 088-633-7236 URL <http://tokudaimaibun.jp/>

